

## 産業廃棄物処理計画書

7年 6月 30日

奈良県知事 殿

## 提出者

住 所 奈良県大和郡山市満願寺町444-3

氏 名 奈良県広域水道企業団  
企業長 山下 真

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0743-54-5985

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	広域水道センター 桜井浄水場
事業場の所在地	奈良県桜井市初瀬3701
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

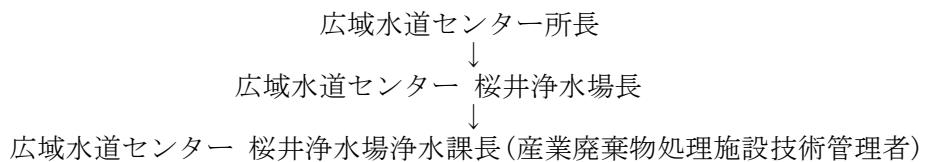
① 事業の種類	上水事業
② 事業の規模	総送水量 23,696,454 m <sup>3</sup> /年 (令和6年度)
③ 従業員数	6人

④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>排泥(沈殿池、生物接触ろ過池)  ↓  排泥池  ↓  濃縮槽  ↓  無薬注加圧脱水機  ↓  破碎</p>
------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	12,167 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	特になし		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	12,200 t	t
②計画	(今後実施する予定の取組)		
	特になし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	特になし	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	特になし	

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
産業廃棄物の種類	汚泥		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,347	t	t
①現状 (これまでに実施した取組)  特になし			
②計画 (今後実施する予定の取組)  特になし			

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
産業廃棄物の種類	汚泥		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	10,820	t	t
①現状 (これまでに実施した取組)  特になし			
②計画 (今後実施する予定の取組)  特になし			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
産業廃棄物の種類	汚泥		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t		t
①現状 (これまでに実施した取組)			
【目標】			
産業廃棄物の種類	汚泥		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t		t
②計画 (今後実施する予定の取組)			

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和6年度）実績】			
産業廃棄物の種類	汚泥		
全処理委託量		t	t
優良認定処理業者への処理委託量		t	t
再生利用業者への処理委託量		t	t
認定熱回収業者への処理委託量		t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
①現状 (これまでに実施した取組)			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	汚泥	
②計画	全処理委託量		t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t	t
	再生利用業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
	(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄				